

東亜ディーケーケー(株)

SDS 番号:C89868-M00018-25

製品名:緩衝液 pH8.30 PP 50ml 用 25 包入

作成日 2009 年 5 月 22 日

改訂日 2022 年 12 月 2 日

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 : 緩衝液 pH8.30 PP 50ml 用 25 包入
 カタログ No : 89868
 品目コード : HACH2614
 供給者の会社名称, 住所及び電話番号
 東亜ディーケーケー株式会社
 東京都新宿区高田馬場 1-29-10
 担当部門 : 生産部 HACH 技術課
 04-2957-6152
 F A X 番 号 : 04-2957-9906

2. 危険有害性の要約

GHS分類

健康有害性

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 区分 2A

生殖毒性 区分 1B

特定標的臓器毒性（単回ばく露） 区分 3（気道刺激性）

（上記で記載がない危険有害性は、区分に該当しないか分類できない。）

GHSラベル要素

絵表示



注意喚起語

危険

危険有害性情報

強い眼刺激

呼吸器への刺激のおそれ

生殖能又は胎児への悪影響のおそれ

注意書き

安全対策

使用前に取扱説明書を入手すること。

全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。

粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること。

取扱い後はよく眼を洗うこと。

屋外又は換気の良い場所でだけ使用すること。

保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

応急措置

吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用して
 いて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診察/手当てを受けること。

気分が悪いときは医師に連絡すること。

眼の刺激が続く場合：医師の診察/手当てを受けること。

保管

換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。

施錠して保管すること。

東亜ディーケーケー(株)

SDS 番号:C89868-M00018-25

製品名:緩衝液 pH8.30 PP 50ml 用 25 包入

廃棄

地方自治体の規制及び環境規制に従って処分する。または都道府県知事の許可を得た廃棄物処理業者に委託処理する。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別：混合物

化学名又は一般名	四ホウ酸二カリウム	酸化ホウ素
含有量	60.0-70.0%	40.0-50.0%
化学式又は構造式	$K_2B_4O_7$	B_2O_3
官報公示整理番号		
化審法	1-66	1-71, 9-2403
安衛法	—	—
CAS No.	1332-77-0	1303-86-2

4. 応急措置

吸入した場合	:	空気の新鮮な場所に移すこと。症状が出た場合は直ちに医師の診断、手当てを受けること。
皮膚に付着した場合	:	直ちに大量の水と石鹼で 15 分間以上良く洗うこと。刺激や炎症が続く場合は医師の診断、手当てを受けること。
眼に入った場合	:	直ちに大量の水で、まぶたの下まで 15 分間以上良く洗うこと。眼を大きく見開いて洗浄すること。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。刺激や炎症が続く場合は医師に連絡すること。患部をこすらないこと。
飲み込んだ場合	:	水で口をすすいだ後、大量の水を飲ませること。意識がない場合は口から何も与えないこと。無理に吐かせないこと。医師に連絡すること。
急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状	:	灼熱感、発赤、涙目や充血の恐れあり
医師に対する特別な注意事項	:	症状に応じて治療すること。

5. 火災時の措置

適切な消火剤	:	周囲の火災状況及び環境に応じて、適切な消火剤を使用する。
使ってはならない消火剤	:	データなし
火災時の特有の危険有害性	:	データなし
消火を行う者の保護	:	消火作業の際は、自給式呼吸器および防護服を着用する。個人用保護具を着用すること。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置	:	適切な換気を行うこと。眼、皮膚、衣類との接触を避けること。指定された個人用保護具を使用すること。
環境に対する注意事項	:	安全に対処できるならば漏えいを止めること。
封じ込め及び浄化の方法及び機材	:	安全に対処できるならば漏えいを止めること。漏出物を適切なラベルの貼付された容器に集めること。
二次災害の防止策	:	漏出物と漏出場所は環境規制に従い浄化すること。

東亜ディーケーケー(株)

SDS 番号: C89868-M00018-25

製品名: 緩衝液 pH8.30 PP 50ml 用 25 包入

7. 取扱い及び保管上の注意

- 取扱い : 本製品を使用する際は、一般的な労働安全衛生上の規則に従うこと。
 眼、皮膚、衣類との接触を避けること。この製品を取り扱う際は、飲食や喫煙をしないこと。汚染された衣類はすべて脱ぎ、再使用する場合には洗濯すること。適切な換気を行うこと。蒸気やミストを吸入しないこと。換気が十分でない場合には、呼吸用保護具を着用すること。
- 技術的対策 : データなし
- 安全取扱注意事項 : データなし
- 接触回避 : データなし
- 保管 : 施錠して保管すること。容器は密栓し、涼しく乾燥した換気の良い場所に保管すること。
- 安全な保管条件 : データなし
- 安全な容器包装材料 : データなし

8. ばく露防止及び保護措置

- 許容濃度 : OSHA PEL;
 酸化ホウ素 : TWA 15mg/m³, (vacated) TWA 10mg/m³
 ACGIH TLV;
 四ホウ酸二カリウム : STEL 6mg/m³, TWA 2mg/m³
 酸化ホウ素 : TWA 10mg/m³
- 設備対策 : 安全シャワー、洗眼設備、換気設備
- 保護具
- 呼吸用保護具 : 適切な換気
- 手の保護具 : 保護手袋、不浸透性手袋、耐化学薬品性手袋（ブチルゴム製手袋、ニトリルゴム製手袋）
- 眼、顔面の保護具 : ゴーグル型保護眼鏡、保護面
- 皮膚及び身体の保護具 : 適切な保護衣（長袖）
- 一般的な衛生上の注意事項 : この製品を取り扱う際は、飲食や喫煙をしないこと。作業を中断する場合や使用後は直ちに手をよく洗うこと。適切な保護具を着用すること。眼、皮膚、衣類への接触を避けること。
- 環境ばく露対策 : 下水系、地面、及びあらゆる水域への流出を防ぐこと。大量に漏出した場合は地方自治体へ通知のこと。

9. 物理的及び化学的性質

- 物理状態 : 固体(粉末)
- 色 : 白色
- 臭い : 無臭
- 分子量 : データなし
- 融点／凝固点 : 110°C; 230°F
- 沸点又は初留点及び沸騰範囲 : データなし
- 可燃性 : データなし
- 爆発下限界及び爆発上限界／可燃限界 : データなし
- 引火点 : 該当せず
- 自然発火温度 : データなし
- 分解温度 : データなし
- pH : 8.3 (1%溶液、20°C)
- 動粘性率 : 該当せず
- 溶解度 : 水 : 溶解する (>1000mg/L, 25°C; 77°F)
 酸 : 溶解する (>1000mg/L, 25°C; 77°F)

東亜ディーケーケー(株)

SDS 番号: C89868-M00018-25

製品名: 緩衝液 pH8.30 PP 50ml 用 25 包入

n-オクタノール／水分配係数 : $\log K_{ow}$ 約-0.32
 (log 値)
 蒸気圧 : 該当せず
 密度及び／又は相対密度 : 1.79 (水=1、空気=1)
 相対ガス密度 : データなし
 粒子特性 : データなし

10. 安定性及び反応性

反応性 : 該当せず
 化学的安定性 : 適切な条件下にて安定である。
 危険有害反応可能性 : 通常使用下にて特になし。
 避けるべき条件 : データなし
 混触危険物質 : 強酸、強塩基、強酸化剤
 危険有害な分解生成物 : ホウ素化合物

11. 有害性情報

急性毒性 : データなし
 皮膚腐食性／刺激性 : データなし
 眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性 : 混合物の眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性成分濃度により区分 2A とした。
 呼吸器感作性 : データなし
 又は皮膚感作性 : データなし
 生殖細胞変異原性発がん性 : 本製品は ACGIH、IARC、NTP、OSHA の発がん性物質リスト記載された成分を含まない。
 生殖毒性 : 混合物の生殖毒性成分濃度により区分 1B とした。
 特定標的臓器毒性 (単回ばく露) : 混合物の特定標的臓器毒性 (単回ばく露) 成分濃度により区分 3 (気道刺激性) とした。
 特定標的臓器毒性 (反復ばく露) : データなし
 誤えん有害性 : データなし

12. 環境影響情報

生態毒性 : データなし
 残留性・分解性 : データなし
 生体蓄積性 : データなし
 土壌中の移動性 : 有機炭素/水分配係数 $\log K_{oc}$ 約 0.26
 オゾン層への有害性 : データなし

13. 廃棄上の注意

化学品、汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報
 残余廃棄物 : 地方自治体の規制及び環境規制に従って処分する。または都道府県知事の許可を得た廃棄物処理業者に委託処理する。
 汚染容器・包装 : 容器は再利用しないこと。

14. 輸送上の注意

国内規制
 陸上規制情報 : 該当せず
 海上規制情報 : 該当せず
 航空規制情報 : 該当せず

東亜ディーケーケー(株)

SDS 番号:C89868-M00018-25

製品名:緩衝液 pH8.30 PP 50ml 用 25 包入

国連番号 : 該当せず
 品名 (国連輸送名) : 該当せず
 国連分類 : 該当せず
 容器等級 : 該当せず
 緊急時応急措置指針番号 : 該当せず
 輸送の特定の安全対策 : 輸送に際しては直射日光を避け、容器の漏れのないことを確かめ、
 及び条約 : 落下、転倒、損傷がないように積み込み、荷くずれの防止を確実に
 行なう。

国際規制

運輸規制情報

Proper Shipping Name : Not Currently Regulated
 Hazard Class : Not Applicable
 Subsidiary Risk : Not Applicable
 ID Number : Not Applicable
 Packing Group : Not Applicable

航空規制情報

Proper Shipping Name : Not Currently Regulated
 Hazard Class : Not Applicable
 Subsidiary Risk : Not Applicable
 ID Number : Not Applicable
 Packing Group : Not Applicable

海上規制情報

Proper Shipping Name : Not Currently Regulated
 Hazard Class : Not Applicable
 Subsidiary Risk : Not Applicable
 ID Number : Not Applicable
 Packing Group : Not Applicable

その他の情報

本製品はケミカル・キットの一部として出荷されることがある。ケミカル・キットは以下のとおり
 分類される。国連分類：クラス 9（その他の危険物質）、国連番号：3316

15. 適用法令

化学物質管理促進法 : 第1種指定化学物質（法第2条第2項、施行令第1条別表第1）
 （P R T R） ほう素化合物（管理番号：405）
 労働安全衛生法 : 名称等を表示すべき危険物及び有害物（法第57条第1項、施行令第1
 8条第1号、第2号別表第9）
 名称等を通知すべき危険物及び有害物（法第57条の2、施行令第18
 条の2第1号、第2号別表第9）
 三酸化二ほう素（政令番号：196）
 毒物及び劇物取締法 : 該当せず
 水質汚濁防止法 : 有害物質（法第2条、施行令第2条、排水基準を定める省令第1条）ほう
 素及びその化合物
 土壤汚染対策法 : 特定有害物質（法第2条第1項、施行令第1条）ほう素及びその化合物
 下水道法 : 水質基準物質（法第12条の2第2項、施行令第9条の4）ほう素及び
 その化合物

16. その他の情報

引用文献等

- ① Hach Company SDS No.M00018 (Buffer Powder Pillows pH 8.30 ± 0.05 at 20℃)
- ② 化学物質総合検索システム、(独)製品評価技術基盤機構
- ③ ezCRIC 日本ケミカルデータベース(株)
- ④ JIS Z7252-2019 および Z7253-2019

東亜ディーケーケー(株)

SDS 番号:C89868-M00018-25

製品名:緩衝液 pH8.30 PP 50ml 用 25 包入

記載内容の取扱い

この安全データシートは各種の文献などに基づいて作成していますが、必ずしもすべての情報を網羅しているものではありませんので、取扱いには十分注意してください。

また含有量、物理／化学的性質、危険有害性などの記載内容は情報提供であり、いかなる保証をなすものではありません。

なお、注意事項は通常の実用性を対象としたものであり、特殊な取扱いをする場合には、その用途・用法に適した安全対策を実施してください。

その他

GHS分類は JIS Z 7252 に基づくものであり、HACH社のGHS分類とは異なる場合があります。取扱いの際は、この安全データシートをご参照ください。